

# 府県用トウモロコシ ラインナップ

## “スノーデント” シリーズ

品種名	相対熟度 (RM)	主要特性
スノーデント J X77	100	F号クラス。着雌穗高が低く、耐倒伏性が抜群。広域適応性と密植適応性に優れ、ごま葉枯病にも強い短期多収品種。
スノーデント J X167	115	A号クラス。穂が長く、雌穗収量が多い。太茎で耐倒伏性に優れる多収品種。
 スノーデント G4578	120	1号クラス。初期生育が抜群で、早播適応性が高い。草丈高く、早播による増収効果が高い。
 スノーデント G4589	125	2号クラス。受光効率の良いセミアップライト。葉幅広く、多葉なガッチャリタイプ。黒穂病をはじめ耐病性で優れる。
スノーデント G4949A	140	3号クラス。太茎で青刈利用に最適。乳熟期から刈取をはじめ、糊熟期までに利用を終えるのが良い。

## “パイオニア” シリーズ

品種名	相対熟度 (RM)	主要特性
 D E A (P3839)	88	F号クラス。フリントタイプで初期生育が優れる。耐病性にも優れる品種で、東北地方のやませ対策用に適する。
P 3965 A	91	F号クラス。短期多収タイプで、高冷地での栽培に最適。
P 3732	107	A号クラス。ごま葉枯病に強く、緑度保持が良い。耐倒伏性に優れ、雌穗が長い多収品種。
P 3424	123	1号クラス。早播適応性、初期生育に優れる。ごま葉枯病に強く、耐倒伏性も良好。
P 3358	125	2号クラス。早播適応性、初期生育が優れる。セミアップライトな草姿で、ごま葉枯病に強い。
P 3160	130	特2号クラス。フリント系で登熟が早く、ごま葉枯病に強い。クリスマスツリータイプの草姿。
P 3147	138	3号クラス。長稈で茎葉多収型。早播栽培では雌穗収量も多い。